



INTERMOLD. 2013
金型展2013

2013年4月17日(水)～20日(土) 東京ビッグサイト
主催: 社団法人日本金型工業会 運営: インターモールド振興会
<http://intermold.jp>

出展の
ご案内



開催概要/出展規程/申込方法

開催概要

名 称	INTERMOLD 2013(第24回金型加工技術展) 金型展2013
会 期	2013年4月17日(水)~20日(土)
開 場 時 間	10:00~17:00
会 場	東京ビッグサイト(〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1)
主 催	社団法人日本金型工業会
運 営	インターモールド振興会
後 援	経済産業省 外務省 東京都 東京商工会議所 独立行政法人日本貿易振興機構 日本経済新聞社



(順不同/申請予定 ※INTERMOLDのみ)

協 賛：一般社団法人日本工作機械工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、日本工作機械輸入協会、一般社団法人日本金属プレス工業協会、日本精密機械工業会、日本工具工業会、超硬工具協会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、日本光学測定機工業会、ダイヤモンド工業協会、一般社団法人型技術協会、日本プラスチック機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、RP産業協会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人精密工学会、一般社団法人日本自動車部品工業会 (順不同/申請予定 ※INTERMOLDのみ)

公式サイト：<http://intermold.jp>

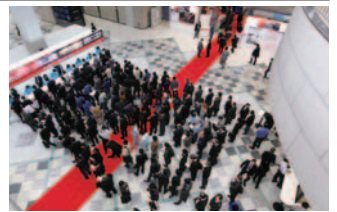
前回大阪来場者数：45,075人 (INTERMOLD/金型展/金属プレス加工技術展の合計)

予想来場者数：50,000人 (併催展を含む)

入 場 料：1,000円 (招待券持参者および事前来場登録者は無料)

併 催 企 画：「基調講演」「出展者によるプレゼンテーションセミナー」
「主催者セミナー」ほか

併 催 展：金属プレス加工技術展2013



出展規程

出展料金

種別	Aタイプ	Bタイプ
一般	336,000円 (税込) 320,000円(出展料金)+ 16,000円(消費税)	409,500円 (税込) 390,000円(出展料金)+ 19,500円(消費税)
会員	315,000円 (税込) 300,000円(出展料金)+ 15,000円(消費税) <small>社団法人日本金型工業会正会員のみ適用</small>	388,500円 (税込) 370,000円(出展料金)+ 18,500円(消費税)

小間形態

小間の大きさ：間口約3m×奥行約3m×高さ2.7m(約9㎡)

形態：単列または複列を選択

(※複列は4小間以上の出展に限ります)

申込方法

- 1 出展申込書に必要事項をご記入・ご捺印の上、下記提出先に郵送、またはFAXでお申し込みください。なお、初めて出展する場合は、会社案内および出展製品のカタログを必ず郵送してください。
- 2 出展申込書裏面に主な出展規程を記載しておりますので、内容を確認・ご承諾のうえ、お申し込みください。また、出展申込書を郵送される場合は、必ず控えを出展者にて保管してください。
- 3 出展内容が本展開催趣旨・目的に沿わない場合は、出展受付を保留またはお断りすることがありますのでご了承ください。詳細は事務局までお問い合わせください。
- 4 出展申込数は1小間を単位とします。2小間以上の小間を申し込みの場合、AタイプとBタイプを混在して申し込みことはできません。

小間設備内容

■Aタイプ(スペースのみ)

小間仕切りのパネルなどは一切装備されません。

■Bタイプ(基本装備・設備付き)

ユニット・システムブースによる基本装備に電気設備と備品が装備されます。

[Bタイプ設備内容](1小間あたり)



(Bタイプ参考例)

- 後壁(バック)、側壁(間仕切り)、バラベット
- カーベット
- 社名文字(青色/角ゴシック体/15文字以内)
- 受付カウンター(1台) ●パイプイス(1脚)
- スポットライト(2灯) ●蛍光灯(2灯)
- コンセント(300W/1個)
- 上記電気設備に関する幹線工事費用

※電気使用料金は別途出展者の負担となります。<参考>前回開催時電気使用料:1kwあたり2,100円(税込)>
※受付カウンター、パイプイスは小間数にかかわらず1台(脚)のみ装備されます。
※小間角の場合は通路に面する側壁は設置されません。

申込書提出先

※郵送またはFAXにてお申し込み下さい。

インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 株式会社アイ・ティ・ピー内※
TEL:06-6944-9911 FAX:06-6944-9912

申込締切日

2012年11月30日(金)

※但し、満小間になり次第締切ります。

支払期日

2012年12月25日(火)

※事務局からの請求により、出展料金全額を指定の銀行口座にお振込みください。

※掲載内容は2012年7月時点の予定であり、変更する場合がありますので予めご了承ください。
※株式会社アイ・ティ・ピーは2012年10月1日より株式会社テレビ大阪エクスプロに社名変更します。



出展対象製品・サービス/ プレゼンテーションセミナー/主要スケジュール(予定)

※下記内容は2012年7月時点の予定であり、都合により変更する場合がありますので、予めご了承ください。

出展対象製品・サービス

INTERMOLD 2013

工作機械

マシニングセンタ、ターニングセンタ、ドリリングセンタ、各種研削盤、各種立削り盤、各種フライス盤、各種放電加工機、各種仕上機械、各種複合加工機、各種旋盤、各種ボール盤、各種中ぐり盤、モジュラユニット専用機、自動組立機、特殊加工機械(レーザー加工機・電解加工機など)、金型自動磨き装置、その他

工作機器

工作物保持具、工具保持具、付属品、部分品、付属機械(位置決めテーブル、切削処理装置、給油潤滑装置)、その他

特殊鋼工具・超硬工具・ダイヤモンド工具

工具材料、高速度鋼工具、超硬工具、ダイヤモンド及びCBN工具、サーメット工具、セラミック工具、その他機械工具

研削砥石・研磨材

精密測定器・光学測定機・試験器

ノギス、マイクロメーター、ダイヤルゲージ、ブロックゲージ、ゲージ、三次元測定機器、形状・あらさ測定機器、自動精密測定機器、投影機、金属顕微鏡、試験機器、その他

プレス機械

サーボプレス、液圧プレス、機械プレス、ベンディングマシン、剪断機、鍛造機、装置、線材加工機、各種塑性加工機、その他

プラスチック加工機械

各種射出成形機、真空成形機、ブロー成形機、真空注型機、圧縮成形機、熱成形機、発砲成形機、押出機、押出成形装置、遠心成形装置、その他

プラスチック加工機械周辺機器および原材料・副資材など
成形機械部品・付属装置、試験機・測定機、計器・コントローラ、二次加工機器、ロボット(取出機・インサート装置など)、原材料・副資材、成形サンプル(製品・半製品)、その他

機械系・金型用 CAD/CAM/CAEシステム

造形システム(ラピッドプロトタイピングシステム)

試作・モデリング関連

FA関連機器・装置、NC装置、自動プログラミング装置

生産管理システム

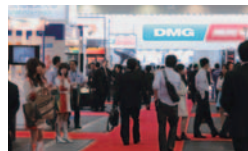
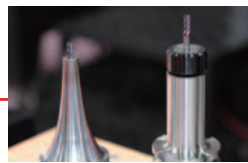
金型材、金型部品、金型加工システム、金型表面処理、その他関連製品

金型周辺機器

金型温度調節機、金型自動交換装置、金型内ガス抜き装置、金型反転機、金型冷却装置、ホットランナ装置、モールドベース、金型監視装置、金型補修機器、その他

金型メンテナンス関連

図書・文献・資料



金型展2013

各種金型

プレス用、鍛造用、粉末冶金用、鋳造用、ダイカスト用、プラスチック用、ゴム用、ガラス用、窯業用など



成形サンプル

試作金型

各種研究機関・工業会・組合など



プレゼンテーションセミナー(有料)

出展者の展示効果を高めるために、「出展者による新技術の発表」「製品PR」「ユーザーによる製品活用事例の紹介」など、様々な用途に応じて活用できるセミナースペース(有料)を設置します。開講を予定もしくは検討される出展者は、「出展申込書」のセミナー開講希望欄にご記入ください。なお、開講希望の出展者には、改めて開講申込書をご提出頂きます。

テクニカル・ワークショップ

事前登録制、クローズド、オープン形式など、出展者が目的に応じて運営できるプレゼンテーションセミナーです。製品・技術のPRセミナーとしてだけでなく、「ユーザー会」「新製品発表会」のほか、有料セミナー会場として利用することができます。

定員 50~100名程度

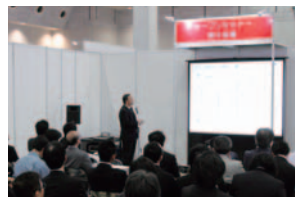
開講料 1時間/63,000円(税込)

オープンセミナー

展示ホール内に、オープン形式のセミナー会場を設けます。来場者は展示ブースを移動する間に、興味のあるセミナーを自由に聴講できます。新規顧客に対して、新製品・新技術のPRが可能となり、自社ブースへ誘導するチャンスにもなりますので、展示との相乗効果に期待できます。

定員 約30名(但し、立ち見も可能です)

開講料 45分/52,500円(税込)



ご注意 ※時間延長はできません。※複数のセッションを開講することも可能です。※プログラムは、開講する出展者の希望を考慮し、事務局が調整します。※上記概要は、2012年7月時点の予定です。展示規模などの都合により、上記概要などを変更する場合がありますので、予めご了承ください。

主要スケジュール

出展申込期限 2012年 11月30日(金)	出展料金支払期限 2012年 12月25日(火)	出展者説明会(東京) 2013年 2月中旬 予定	出展業務手続き 2013年 2月中旬より 順次	展示会場搬入・装飾 2013年 4月14日(日) ~16日(火)	INTERMOLD 2013 金型展2013 開会 2013年4月17日(水) 閉会 2013年4月20日(土)	搬出・撤去 2013年 4月20日(土) 17時 ~ 4月21日(日) 12時
-------------------------------------	---------------------------------------	--	---	--	---	--

金型+α 『日本のものづくり』を支える金型と金属プレス産業

グローバル市場において日本のものづくり産業が生き残るには
マザーツール“金型・プレス”産業の一層の振興と発展が不可欠です!!

これまでの金型製造から最先端金型製造へ。
金型・プレス産業は競争力のある高機能部品、高機能部材を創り出す源泉となります。

金型産業クラスターの強化を提案



金型企業+α×α=ものづくり企業へ
High-function Parts & Materials Manufacturing

改革は実行とスピードが必要です。

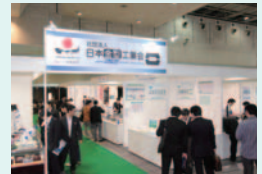
3つのコンテンツを強化し、出展効果を高めます。

1 「展示 ~exhibition~」

日本の金型産業が有する高水準の技術力が、国際市場におけるビジネスの源泉となり、将来的な競争力の維持と発展を遂げることができるよう最新情報を提供します。

日本金型工業会ブース

- ・金型メーカーによる技術提案
最新の金型や成形サンプルの展示が行われます。金型設計・製造・成形・部品加工に至る事業を展開する企業による事業紹介や金型・サンプルの展示も行われます。具体的な技術相談や商談なども積極的に行われています。
- ・第5回学生金型グランプリ
学生による金型技術発表。与えられた課題(プラスチック・プレス金型)に取り組んだ成果を展示会場にて発表します。日本、韓国、中国の大学、専門学校が参加し、実際に製造した金型や、成形したサンプルを展示します。



日本金属プレス工業協会ブース(併催:金属プレス加工技術展)

併催する金属プレス加工技術展にて、(一社)日本金属プレス工業協会会員による展示が行われます。プレス加工事業者による加工サンプル展示やプレス技術の提案が行われます。超精密加工や超硬材・難加工材、微細分野など、注目される分野の提案が行われます。プレス加工機の展示とユーザーによる技術展示により具体的な技術課題に触れることができます。

協力団体展示ブース 異業種・異分野交流で新しいビジネス展開を

- ・一般社団法人日本自動車部品工業会、まんてんプロジェクト、OWO
次世代型航空機部品供給ネットワークなど自動車部品や航空機部品など異業種、異分野団体とのビジネス交流を深め、新規来場者層を獲得します。

海外アライアンス展示会の活用 積極的な海外市場への進出を提案

- INTERMOLD展が連携する「EuroMold」「asiamold」「EuroMold BRASIL」「RosMould」「Arabiamold」の特設ブースを設置。グローバル化する「ものづくり」市場の最新情報を提供し、積極展開する海外企業とのビジネス交流の場をご提供します。
- ・海外展示会紹介ブース ・海外展示会視察旅行の紹介 ・海外視察団との商談会 ・海外展主催者との懇親会

加工テーマ別展示ゾーン

注目される最先端技術や、異業種連携などの提案。従来日本の金型・プレス関連事業者が持つ最高水準の技術と、新分野・異業種とのコラボレーションを促進します。「超硬加工」「難加工」「難削材」「新素材」「医療」「医工連携」「成形加工ゾーン」「次世代エネルギー」「環境」「省電力」「表面処理」「熱処理」「高効率・ラビッド・マニファクチャリング」「モデリング」「RP」「金属焼結」など

2 「講演 ~lecture~」

製造業における最新トピックをあらゆる側面から取り上げることで、業界の最新動向に関心の高い来場者(ユーザー)の集客を見込みます。これらの参加者を展示会場へ誘導することにより、出展者にとって意義の高いビジネスマッチング空間を創出します。

基調講演

金型ユーザー、自動車関連、航空宇宙産業、エネルギー関係産業から講演者を招き、「当該企業の取り組み」や「業界の今後」について最新情報を交え、ご講演いただきます。

特別講演会

主催の日本金型工業会、日本金属プレス工業協会による、業界が今抱える課題について、業界最新情報を交えた講演会を開催。「具体的技術提案」「人材育成」「経営問題」「海外進出」など

特別セミナー

協力団体の日本自動車部品工業会、まんてんプロジェクトによる特別セミナーなど。



3 「商談会 ~business meeting~」

展示会をより効果的なビジネスツールとするため、各種商談会を企画します。

金型関連商談会から、海外企業や海外工業会との商談会はもちろん、自動車・航空機業界などの異業種分野との商談会なども企画。

金型メーカーとユーザーとのマッチング、金型関連事業者の新規顧客開拓の場を提供するとともに、来場動員策の一環として、幅広い来場者層からの動員を図ります。

『ビジネスマッチングゾーン』

素形材産業、自動車業界、航空機などものづくり中小企業を対象にした商談会企画

① 海外ビジネス商談会

- ・JETRO海外企業招聘事業の活用
- ・外資系企業、日本法人調達部門との商談会
- ・海外金型工業会との商談会
- ・海外進出セミナー、現地投資セミナー
- ・外国公館や外郭団体などを通じた企業誘致

② 自動車ビジネス商談会

- ・逆提案型商談会 ・中小企業支援
- ・地方工業団体、組合とのコラボレーション

③ 地域別商談会

■ 昨年の実績

JETRO 商談会 海外バイヤー招へい商談

- 主催:日本貿易振興機構(JETRO)
- 【招聘海外企業】
- ATAKA TECHNOLOGY
- INDONESIA, PT(インドネシア)
- OURO FINO(ブラジル)
- Intercos-IV(ロシア)
- KANSEI Co., Ltd.(タイ)
- RAYCO TECHNOLOGIES PTE LTD(シンガポール)
- 【商談件数 89件】

韓国サムスン電子&関連協力会社商談会

- 【商談参加者】
- 韓国サムスン電子:11名 / 日本サムスン:3名 / 関連協力会社:17名
- 【プレゼン・商談参加企業(日本)】
- 10社 ※事前登録制 募集数10社

インドネシア金型産業紹介セミナー

- 主催:JETRO, IMDIA(インドネシア金型工業会)
- インドネシア企業による自社プレゼン&商談会
- 【商談参加企業】
- インドネシア企業:7社 / 日本企業:13社





2012年 開催実績(大阪)

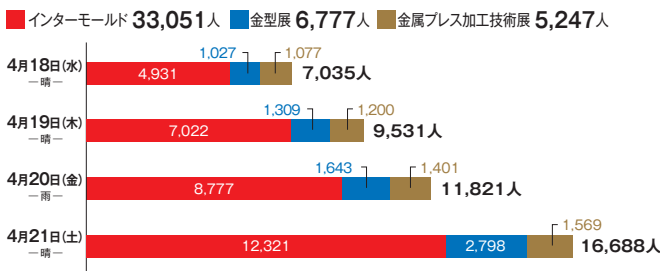
開催データ

開催概要

※下記概要データは3展を合計

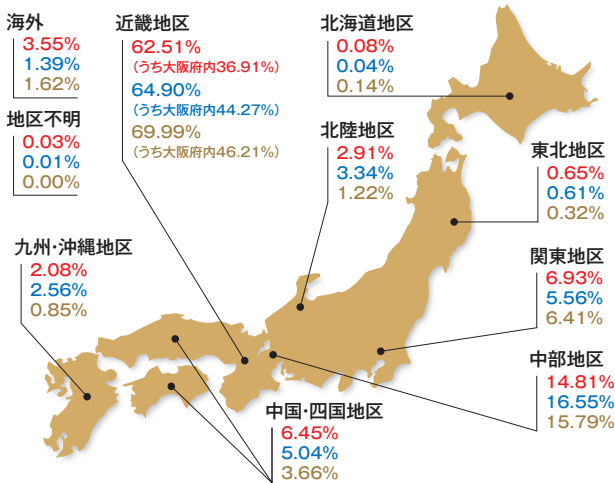
名称	INTERMOLD 2012「第23回 金型加工技術展」 金型展2012
併催	金属プレス加工技術展2012
会期	2012年4月18日(水)~21日(土) 10:00~17:00
会場	インテックス大阪(〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-5-102)
出展規模	306社・団体 801小間
来場者数	45,075人

来場者数

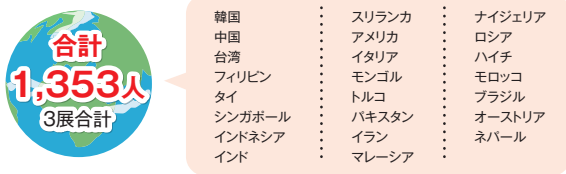


来場者の地域分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示

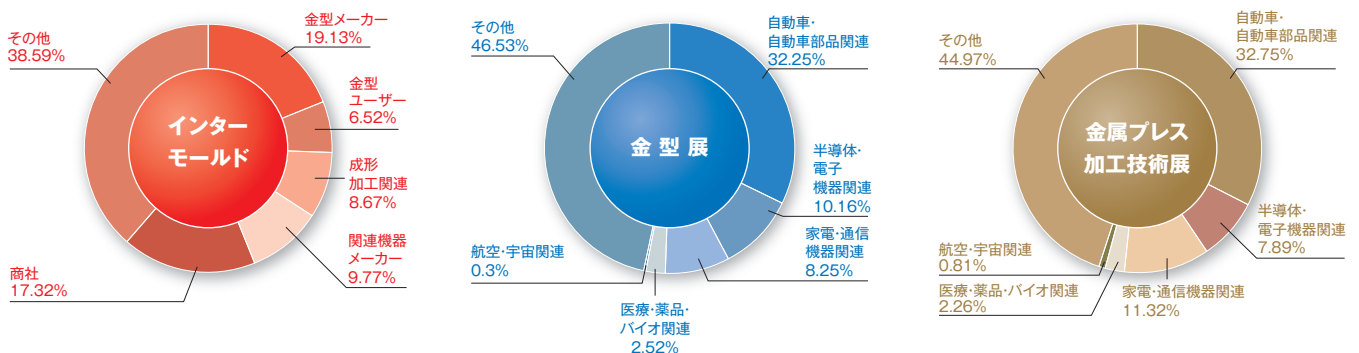


海外来場者の地域



来場者業種分類

※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示



併催企画

●基調講演

「ダイハツ工業が描く次世代のものづくり」
ダイハツ工業株式会社 相談役・技監 白水 宏典氏

●特別講演会

「話題のプレス最新技術」
主催：一般社団法人日本金属プレス工業協会
コーディネータ：東京大学名誉教授 工学博士 中川 威雄氏

講演1 「トヨタにおけるサーボプレスの有効性」

トヨタ自動車株式会社 プレス生技部 部長 中村 真一郎氏

講演2 「電気自動車の技術動向と産業へのインパクト」

カルソニックカンセイ株式会社 グローバルテクノロジー本部 テクノロジーオフィサー
日産自動車株式会社 EV パワートレイン開発本部 技術顧問 廣田 幸嗣氏

講演3 「同時多段成形技術『提灯成形』による自工程完結ライン造り」

小島プレス工業株式会社 専務取締役 小川 正則氏

講演4 「第11回オートエキスポに見るインド自動車産業の変化」

東京大学 大学院経済学研究科 ものづくり経営研究センター 特任研究員 伊藤 洋氏

講演5 「電子機器の金属筐体製造が金属プレスから切削加工へ？」

東京大学 名誉教授 工学博士 中川 威雄氏

●第4回「学生金型グランプリ」

●主催者特別展示企画

航空機・自動車部品 協力団体展示コーナー

- ・一般社団法人日本自動車部品工業会
- ・まんでんプロジェクト

出展者による各業界向け部品加工サンプル展示コーナー

航空機・自動車部品 協力団体プレゼンテーション

特別講演会

●テクニカル・ワークショップ 全11セッション開講

●オープンセミナー 全34セッション開講

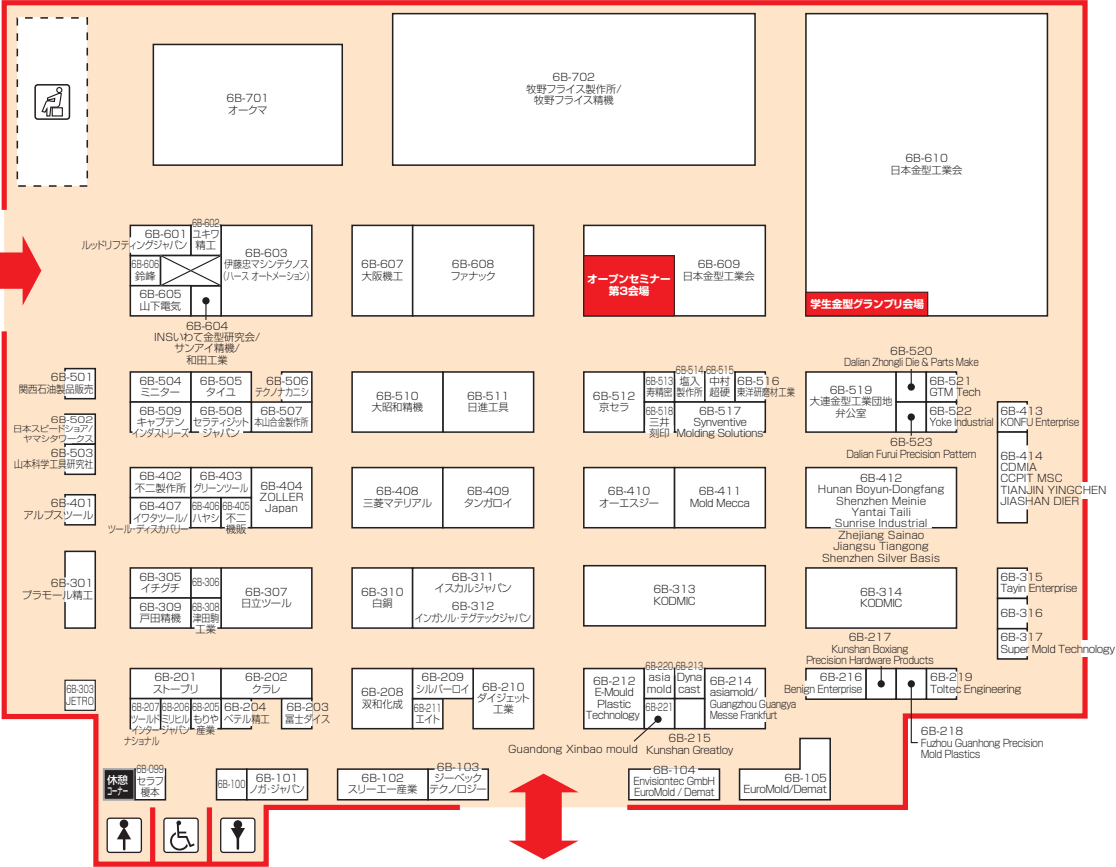
出展状況

出展物	社数
金型・金型材・金型部品等	131社
工作機械	35社
工作機械用付属機器など	34社
切削工具	35社
機械工具・研磨・砥石関連	23社
金属加工関連機器	34社
各種油剤・ケミカル製品など	15社
プレス加工機	8社
プレス加工機用周辺機器	7社
プラスチック加工機械・関連機器	9社
精密測定機器・光学測定機器	31社
CAD/CAM/CAE システムなど	38社
試作・モデリング	10社
精密部品加工技術	67社
各種団体・研究機関など	10社
その他関連機器など	9社
図書・文献・資料	7社

会場レイアウト

インテックス大阪

6B号館



6A号館



オープンセミナー 第2会場

主催者展示コーナー

オープンセミナー 第1会場

テクニカルワークショップ



参考資料

■注意!!
 INTERMOLD2011/金型展2011ならびに金属プレス加工技術展2011は、2011年4月に東京ビッグサイトにて開催を予定しておりましたが、同年3月に発生いたしました東日本大震災の影響により開催中止となりました。掲載内容は予定しておりました概要となっております。
 ※参考資料として掲載しておりますので、予めご了承ください。

概要 ※データは3展を合計

名称: INTERMOLD 2011「第22回 金型加工技術展」
 金型展2011
併催: 金属プレス加工技術展2011
会期: 2011年4月20日(水)~23日(土) 10:00~17:00
会場: 東京ビッグサイト東4・5ホール(〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1)
出展規模: 309社・団体 831小間

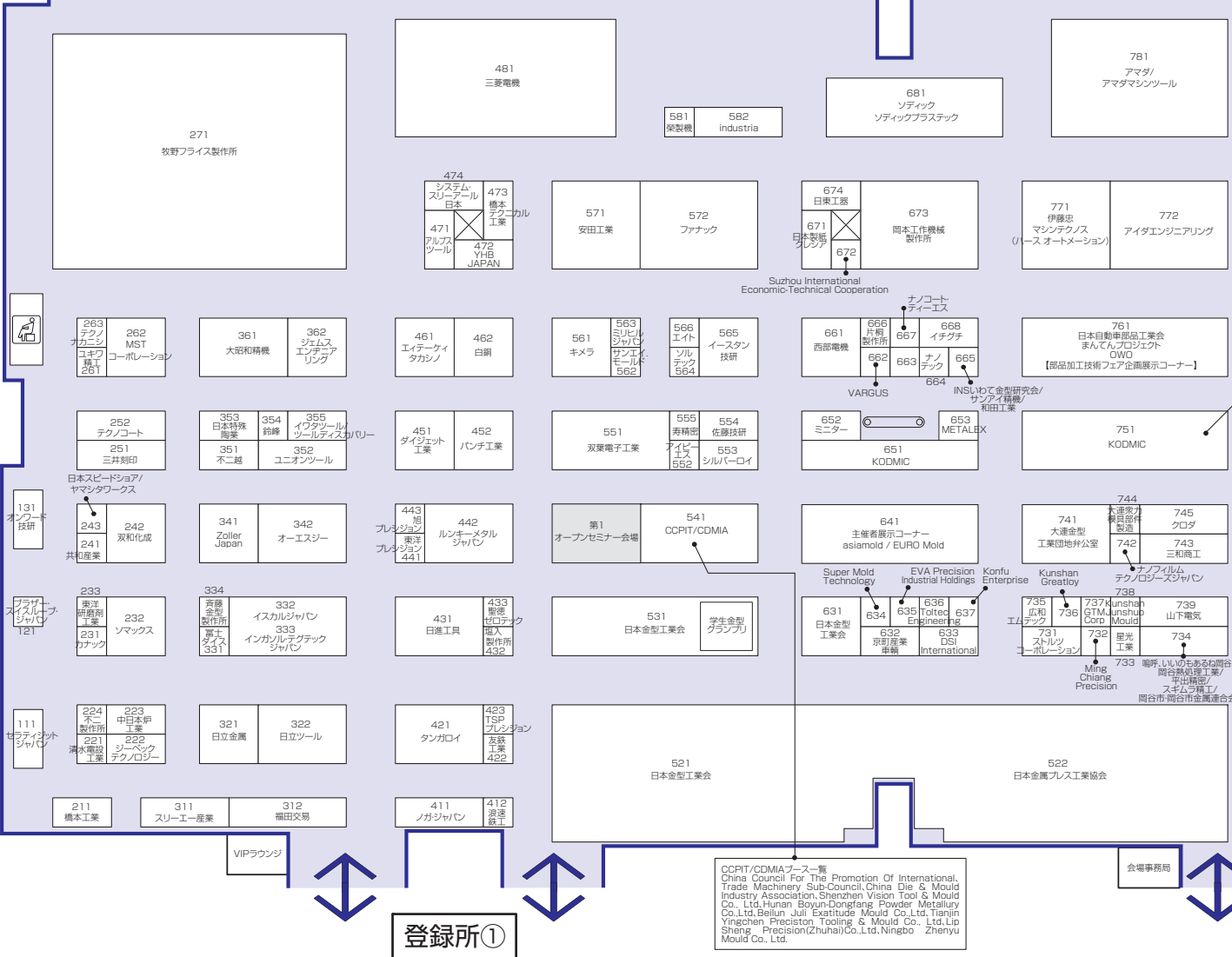
併催企画

- **基調講演**
 「Hondaが目指す"カッコよくて凄く軽い"車造りへの挑戦!!」
 ホンダエンジニアリング株式会社 執行役員 車体領域執行責任者 田岡 秀樹氏
- **特別講演会** 主催:社団法人日本金属プレス工業協会
 「グローバル化する中でのプレス技術の将来を探る」
 コーディネーター:ファインテック株式会社 代表取締役社長 東京大学名誉教授 工学博士 中川 威雄氏
講演1 「トヨタ自動車の世界工場における金型供給体制」
 トヨタ自動車株式会社 常務役員 川田 康夫氏
講演2 「日産自動車における電気自動車の開発と生産技術」
 日産自動車株式会社 常務執行役員 加東 重明氏
講演3 「急速に発展・進化するインド自動車産業の実態」
 東京大学大学院経済学研究科 ものづくり経営研究センター 特任研究員 伊藤 洋氏
講演4 「金属プレス部品が切削加工品に置き換わっている?」
 ファインテック株式会社 代表取締役社長 東京大学名誉教授 工学博士 中川 威雄氏

- **金属プレス加工技術展2011 技術セミナー**
 「サーボプレスで実現するプレス加工技術」
講演1 「サーボプレスの特徴とその活用事例」
 アイダエンジニアリング株式会社 営業技術部 松野 修一氏
講演2 「サーボプレスによる試作から量産までのモノづくり支援」
 株式会社アマダ プレス事業部門 坂口 絵氏
講演3 「サーボプレス導入効果と加工上のポイント事例」
 ホンダエンジニアリング株式会社 車体塑性技術部 廻 秀夫氏
講演4 「サーボプレス利用技術 加工事例」
 株式会社エスケイケイ 生産管理部 木林 哲正氏
- **第3回「学生金型グランプリ」**~ 学生が製作した金型・成形品を展示!~
- **テクニカル・ワークショップ** 全9セッション開講
- **オープンセミナー** 全26セッション開講

東京ビッグサイト

KODMICブース一覧
 RAYMOLD CO.,LTD., Won Jin Industry CO.,BUKWANG TECHNOLOGY CO.,LTD.,JIN HYUNG Ind.CO.,LTD.,INSUNG ENPLA CO.,LTD., TLtek,POSCO TMC CO.,LTD.,WIDIN CO.,LTD.,JUKWANG precision CO.,LTD.,Korea Die & Mold Industry Cooperative(KODMIC), Korea Association For Die & Mold Industry Development(Korea Precision Co.,Ltd.,Hankuk Precision Co.,Ltd.,Juyoung Hightec Co.,Ltd.,YAWATA Korea Co.,Ltd.,Shinwon Electronics Precision Co.,Ltd.,Hwasung Mold Co.,Ltd.,I&TECH Co.,Ltd.,Bestic Co.,Ltd., BUCHEON INDUSTRY PROMOTION FOUNDATION, Kae Sung Co.,Ltd.,Sunpltech Co.,Ltd.



第3回「学生金型グランプリ」

～学生が製作した金型・成形品を展示!～

～次世代の「ものづくり」を担う人材～

日本・中国・韓国の大学で「金型」を学ぶ学生が、課題に基づき製作した金型と成形品を展示します。また、製作過程を発表するプレゼンテーションを開催します。

■場 所：社団法人日本金型工業会 特設展示スペース(小間番号531)
 ■主 催：社団法人日本金型工業会

参加大学

【日本】

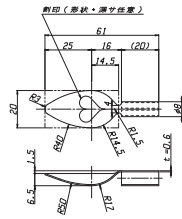
岩手大学
九州工業大学
岐阜大学 金型創成技術研究センター
職業能力開発総合大学校東京校
大分県立工科短期大学校

【中国】

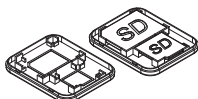
大連工業大学
大連大学
大連市軽工業学校

【韓国】

ソウル科学技術大学校
公州大学校
柳韓大学



【プレス金型部門課題】
コーヒースプーン



【プラスチック金型部門課題】
SDカードケース

部品加工技術フェア

～部品産業における事業展開のヒントを探る～

特別講演会

【(社)日本自動車部品工業会】

●『自動車部品の展望～新興国のクルマづくりと先進環境自動車の対応～
インドタナノの実力、中国部品企業の最新情報』

■講 師：(社)日本自動車部品工業会 顧問(元総合技術委員長) 松島 正秀氏

【まんてんプロジェクト】

●『航空・宇宙部品産業への参入の取り組み』

開会挨拶 まんてんプロジェクト会長 滝澤 清氏

講演①『中小企業よ航空宇宙産業への参入をめざせ』

JASPA(株)取締役 千田 泰弘氏

講演②『国内各地域の航空・宇宙関連団体の動向』

(独)宇宙航空研究開発機構 宇宙用部品技術コーディネーター 杉尾 晃正氏

講演③『超大型三次元測定器で航空・宇宙へ』

(株)川崎製作所 代表取締役 川崎 修氏

航空機・自動車部品 協力団体展示コーナー

【(社)日本自動車部品工業会】

会員企業展示ブース

■矢崎総業(株)、日本発条(株)、(株)ワイビーシステム、(株)深井製作所

【(社)日本自動車部品工業会PRブース】

『部品の小型、軽量化技術と先進環境対応車に関する技術』

【次世代型航空機部品供給ネットワーク(OWO)】

生産・整備用機材開発グループブース 複合材研究会ブース OWO企業ブース

■OWO参画企業：茨木工業(株)、(株)インクス、(株)エスディーシー、(株)エムジェイテック、大河内金属(株)、大阪精工(株)、(株)大福精工、川並鉄工(株)、(株)宏栄スプリング工業(株)、(株)和和鉄工(株)、(株)シカタ、三陽鉄工(株)、三和精工(株)、(株)セイコー、(株)田中、(株)ダイテックノズ、(株)中央電機計器製作所、(株)ツールオカフサ、(株)東京チタニウム、(株)東和製作所、中川鉄工(株)、長井精機(株)、奈良精工(株)、日東商事(株)、野田金型(株)、能勢鋳材(株)、(株)マルイ、南製作所、(株)モレスコ、由良産商(株)、(株)吉見、理研製鋼(株)、(株)ロケットス

【まんてんプロジェクト】

まんてんプロジェクト活動内容の紹介 会員企業による製品・パネル展示、カタログ展示

■新日産ダイヤモンド工業(株)、(株)湘南デザイン、アプリハウス(株)、(株)野島製作所、ケンユウテック(株)、大洋金属工業(株)、(株)トーコーエンジニアリング、新潟メタリコン工業(株)、白銅(株)、(株)ヒーススタッフ、ムラエアスペース、高和電気工業(株)、(株)山崎技研、(株)川崎製作所、(株)タアプ、協栄エンジニアリング(株)

プレゼンテーション

【次世代型航空機部品供給ネットワーク(OWO)】

① OWO『OWO航空機産業参入への取り組み』

(株)吉見屋 代表取締役 金 焯彦氏

② 生産整備用機材開発グループ『航空機産業参入へのアプローチ実績と計画』

野田金型(有) 代表取締役 堀口 展男氏

③ 複合材研究会『一貫生産へ向けた複合材研究会の取組み』

能勢鋳材(株) 能勢 善夫氏

【ダツソー・システムズ株式会社】

『ものづくりのためのCATIA1-タクトソリューション〜リバーズ・エンジニアリングから加工まで一気通貫を実現!〜』

パルーゼリング事業部ビジネス・ディベロップメント部 テクニカルサポート 平田 晴男氏

【牧野フライス精機株式会社】

『多軸CNC研削盤による部品加工』

技術部 マネージャ 吉田 透氏

【まんてんプロジェクト】

①『まんてんプロジェクトの現状と今後の展開』

(株)吉見屋 代表取締役 愛 恭輔氏

②『ダイヤモンドラッピングシートの利用技術』

新日産ダイヤモンド工業(株) 技術開発部 福屋 英孝氏

③『トレスビリティと生産システム』

ケンユウテック(株) 代表取締役 山口 謙治氏

【(社)日本自動車部品工業会】

①『環境規制に対応した電解クロムめっき法の開発』

(株)ワイビーシステム 工場長 新藤 守久氏

②『ハニカム・エンボスによる薄板・軽量化の可能性』

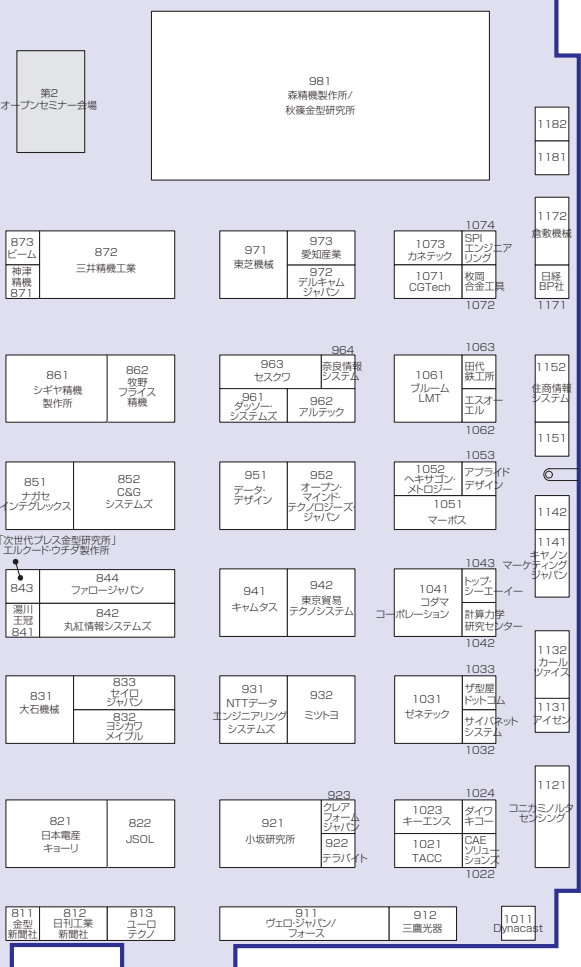
(株)深井製作所 開発課 課長 須永 行氏

【(社)日本金型工業会ブース一覧(小間番号521)】

アイセル(株)、明石プラスチック工業(株)、(有)アルフ、池上金型工業(株)、(株)イクセス、(株)伊藤製作所、ウィンデックス(株)、(株)伊藤製作所、(株)打田製作所、(株)内山精工、(株)エナミ精機、(株)エムアイモルテ、大垣精工(株)、(株)精工精機、(株)山金型工業(株)、(株)カワマタテクノス、キヤノンモールド(株)、(株)クラムワークス、(株)黒田精工(株)、(株)江商特殊産業(株)、(株)サイベックコーポレーション、佐藤製鋼(株)、(株)狭山金型製作所、(株)三誘フラインツール、(株)蓮々精機、昭和精工(株)、(株)新日本テック、(株)鈴木、精技金型(有)、(株)長津研、(株)タカノ、(株)田中金型製作所、(株)タミーマシナリー、(株)チバダイス、(株)テッククラーツ、(株)寺方工作所、豊田精工(株)、(株)ダイ精工、(株)名古屋精密金型、(株)ニッパク、野田金型(有)、(株)橋本テクニカル工業、浜松都会若手会、(株)早川ダット工場、ファンテック(株)、(株)ベントム工業(株)、(株)松野金型製作所、ミツエモールドエンジニアリング(株)、(株)三三不超硬、(株)ムトウ、(株)名神工業(株)、(株)モルテック、(有)吉中精工、(株)ワンロード

【(社)日本金属プレス工業協会ブース一覧(小間番号522)】

(株)アイエムアイ、(株)エスケイケイ、(株)大貫工業、(株)橋田生産工業所、(株)阪口製作所、城山工業(株)、新世代加工システム(株)、須川工業(株)、(株)セラ、(株)ゼロム、(株)先端力学シミュレーション研究所、(株)ソーデナカノ、タイムック(株)湘南工場、(株)豊島製作所、東京農工大学、日本大学生産工学部、日本フォーミング(株)、ヒルタ工業(株)、不二精工(株)、(株)富士プレス、(株)プロキオン、(株)平安製作所、(株)ホクエイ、(株)丸武部品、(株)三井三池製作所 精密機器事業本部、ミヤマ精工(株)、三吉工業(株)、(株)村元工作所、(株)山岡製作所



登録所②



出展社一覧

■注意!!
INTERMOLD2011/金型展2011ならびに金属プレス加工技術展2011は、2011年4月に東京ビッグサイトにて開催を予定していましたが、同年3月に発生いたしました東日本大震災の影響により開催中止となりました。掲載内容は予定してありました概要となっております。
※参考資料として掲載しておりますので、予めご了承ください。

参考資料 | 2011年東京 出展社一覧 ※2011年3月11日以前に出展予定であった企業を掲載しております。

国内

<INTERMOLD> INSいわて金型研究会、(株)アイゼン、愛知産業(株)、(株)アイビーエス、(株)秋篠金型研究所、(株)旭プレジジョン、アプライドデザイン(株)、(株)アマダ、(株)アマダマシンツール、アルテック(株)、(株)アルプスツール、イースカルジャパン(株)、(株)イチグチ、伊藤忠マシンテクノス(株) (ハース オートメーション)、(株)イワタツール、インガソル・テグテック ジャパン(株)、(株)industria、ヴェロ・ジャパン(株)、エイテケイタカシ(株)、(株)エイト、エスオーエル(株)、(株)SPIエンジニアリング、(株)NTTデータエンジニアリングシステムズ、(株)MSTコーポレーション、大石機械(株)、オーエスジー(株)、オープン・マインド・テクノロジーズ・ジャパン(株)、(株)岡本工作機械製作所、(株)オンワード技研 2) カールツァイス(株)、(株)片桐製作所、(株)金型新聞社、(株)カナック、カネテック(株)、(株)キーエンス、(株)キメラ、キャノンマーケティングジャパン(株)、キャムタス(株)、京町産業車輛(株)、共和産業(株)、倉敷機械(株)、クリアフォームジャパン(株)、(株)クロダ、(株)計算力学研究センター、神津精機(株)、広和エムテック(株)、(株)小坂研究所、コタマコーポレーション(株)、ニコミルタセンシング(株) 2) (株) 資藤金型製作所、サイバネットシステム(株)、(株) 製機(株)、(有) 型屋トットコム、(株) サンアイ精機、(有) サンエイモールド、三和商工(株)、(株) C&Gシステムズ、(株) CAEソリューションズ、(株) CGTech、(株) シーベックテクノロジー、(株) JSOL、ジェムス・エンジニアリング(株)、(株) シンギヤ精機製作所、システム・スリーアール日本(株)、次世代型航空機部品供給ネットワーク(OWO)、清水電設工業(株)、(株) シルバーロイ、(株) ストルツコーポレーション、住商情報システム(株)、(株) スリーエー産業、西部電機(株)、(株) セイロジャパン、(株) セスクワ、(株) セネテック、(有) セラテックジャパン、双和化成(株)、(株) ソディック、(株) ソディックプラスチック、ソマックス(株)、Zoller Japan(株) 2) ダイジェット工業(株)、大昭和精機(株)、(株) タイウキョウ、(株) 田代鉄工所、タツソー・システムズ(株)、(株) タンガロイ、(有) ツールディスカバリー、TACC(株)、DSI International(有)、(株) データ・デザイン、テクノコート(株)、(株) テクノナカニシ、(株) テラバイト、(株) デルキヤム ジャパン、東京貿易テクノシステム(株)、東芝機械(株)、東洋研磨材工業(株)、(株) 東洋プレジジョン、(株) トップ・シーエー 2) (株) ナガセインテグレーション、中日本炉工業(株)、浪速鉄工(株)、ナノコート・ティーエス(株)、(株) ナノテック(株)、(株) ナノフィルムテクノロジーズジャパン、(株) 奈良情報システム、(株) 日刊工業新聞社、(株) 日進工具(株)、日東工業(株)、日本製紙クレシア(株)、日本特殊陶業(株)、日本スピードショア(株)、社団法人日本自動車部品工業会、ノガ・ジャパン(株) 1) 白銅(株)、(有) 橋本工業、(株) 橋本テクニカル工業、パンチ工業(株)、ヒーム(株)、日立金属(株)、日立ツール(株)、坂岡合金工具(株)、フアナック(株)、フアロ・ジャパン(株)、(株) フォース、福田貿易(株)、(株) 不二越、(株) 不二製作所、富士タイス(株)、双葉電子工業(株)、ブラザー・スミラルプ・ジャパン(株)、(株) アルムLMT、ヘキサコン・メトロジエ(株) 2) マーボス(株)、(株) 牧野フライス精機(株)、(株) 牧野フライス製作所、丸紅情報システムズ(株)、まんでんプロジェクト、三鷹光器(株)、(有) 三井印刷、三井精機工業(株)、(株) ミツトモ、三菱電機(株)、ミニター(株)、ミルヒルジャパン(株)、(株) 森精機製作所、2) 安田工業(株)、山下電気(株)、(株) ヤマシタワークス、(株) ユーロテック、ユキワ精工(株)、ユニオンツール(株)、ヨシカワメイル(株) 2) ルンキーメタルジャパン(株)、(有) 鈴峰 2) (株) YHJ 日本工業(株) 2) (株) アイセル(株)、明石プラスチック工業(株)、(有) アルファ、イースタン技研(株)、池上金型工業(株)、(株) イケックス、(株) 伊藤製作所、ウインドテックス(株)、魚岸精機工業(株)、(株) 打田製作所、(株) 内山精工、(株) エナミ精機、(株) エムアイモールド、大垣精工(株) 2) (株) 柿生精密、櫻山金型工業(株)、(株) カフマタテクノス、キャノンモールド(株)、(株) クライムワークス、黒田精工(株)、江南特殊産業(株)、(株) 寿精密 2) (株) サイバックコーポレーション、佐藤技研(株)、佐藤製機(株)、(株) 狭山金型製作所、(株) 三珠ファインツール、(株) 塩入製作所、(株) 狸々精機、聖徳セラテック(株)、昭和精工(株)、(株) 新日本テック、(株) 鈴木、精技金型(株)、(株) ソルテック 2) (株) タイ精研、(株) タカノ、(株) 田中金型製作所、(株) タミナー製作所、(株) チバダイ、TSPプレジジョン(株)、(株) テクノクラウ、(株) 寺方工作所、友鉄工業(株)、豊田精工(株) 2) (株) 長津製作所、(株) 名古屋精密金型、(株) ニツパ、野田金型(有) 1) (株) 橋本テクニカル工業、浜松部会若手会、(株) 早川ダット工場、フライング(株)、ベントム工業(株) 2) (株) 松野金型製作所、ミツエモールドエンジニアリング(株)、(株) 三不二起硬、(株) ムトフ、名神工業(株)、(株) モルテック 2) (有) 吉中精工 2) (株) フロロード

<金属プレス加工技術展> 2) 嗚呼、いいものあるお風呂。(株) アイエムアイ、アイダエンジニアリング(株)、(株) エスケイケイ、(株) 大貫工業所、岡谷市・岡谷市金属連合会、岡谷熱処理工業(株) 2) (株) 橋田生産工業所 2) (株) Ai(株) 阪工製作所、「次世代プレス金型研究所」(株) エルクード・ウチダ製作所、城山工業(株)、新世代加工システム(株)、須川工業(株)、(株) スギムラ精工、星光工業(株)、(株) セラ、(株) セロム、(株) 先端力学シミュレーション研究所、(株) ソーデナガ 2) タイメック(株) 湘南工場、(株) 豊島製作所、東京農工大学 2) 日本大学 生産工学部、日本電産キョーリ(株)、日本フォーミング(株) 1) (株) 平出精密、ヒルタ工業(株)、不二精工(株)、(株) 富士プレス、(株) プロキオン、(株) 平安製作所、(株) ホクエイ 2) (株) 丸武部品、(株) 三井三池製作所 精密機器事業本部、ミヤマ精工(株)、三吉工業(株)、(株) 村元工作所 2) (株) 山岡製作所、湯川王冠(株)

海外

<INTERMOLD> Asiamold, China Die & Mould Industry Association(CDMIA), China Council for The Promotion of International Trade Machinery Sub Council, EuroMold, Hunan Boyun-Dongfang Powder Metallurgy Co., Ltd., Konfu Enterprise Co., Ltd., Kunshan Greatloy Co., Ltd., Lip Sheng Precision (Zhuhai) Co., Ltd., METALEX, NingBo Bei Lun Juli Exactitude Mould Co., Ltd., Toltec Engineering Co., Ltd., Tianjin Yingchen Precision Tooling & Mould Co., Ltd., VARGUS Ltd., Vision Tool & Mould, 大連金型工業団地弁公室、大連聚力模具部件製造有限公司

<金型展> Bestec Co., Ltd, BUCHEON INDUSTRY PROMOTION FOUNDATION, BUKWANG TECHNOLOGY CO., LTD, EVA Precision Industrial Holdings Limited, GTM Corporation, HanKuk Precision Co., Ltd, Hwasung Mold Co., Ltd, i&TECH Co., Ltd, INSUNG ENPLA CO., LTD, JIN HYUNG Ind.CO., LTD, JUKWANG precision CO., LTD, Juyoung Hightec Co., Ltd, Kae Sung Co., Ltd., Korea Association For Die & Mold Industry Development, Korea Die & Mold Industry Cooperative (KODMIC), Korea Precision Co., Ltd, Kunshan Junshuo Mould Co., Ltd., POSCO TMC CO., LTD., RAYMOLD CO., LTD, Shinwon Electronics Precision Co., LTD, Sunplatech Co., Ltd., Super Mold Technology Co., Ltd., Suzhou International Economic-Technical Cooperation Co., Ltd., TL.tek, WIDIN CO., LTD, Won Jin Industry CO., YAWATA Korea Co., Ltd

<金属プレス加工技術展> Ming Chiang Precision Co., Ltd.

2012年大阪 出展者一覧

国内

<INTERMOLD> INS いわて金型研究会、(株)アイゼン、愛知産業(株)、(株)旭プレジジョン、(株)アマダ、(株)アマダマシンツール、アルテック(株)、(株)アルプスツール、イースタン技研(株)、イースカルジャパン(株)、(株)イチグチ、伊藤忠マシンテクノス(株)、(株)イワタツール、インガソル・テグテック ジャパン(株)、(株)インターフェイス、ヴェロ・ジャパン(株)、(株)エイシー、(株)エイト、(株)CAEソリューションズ、エスオーエル(株)、(株)SPIエンジニアリング、ESPRIT / DP テクノロジー ジャパン(株)、(株)NTTデータエンジニアリングシステムズ、オイス工業(株)、オーエスジー(株)、オークマ(株)、大阪機工(株)、オートデスク(株)、オープン・マインド・テクノロジーズ・ジャパン(株)、(株)オンワード技研 2) 公益財団法人科学技術交流財団、(株)金型新聞社、(株)カナック、カネテック(株)、川重テクノ(株)、川重商事(株)、(株)関西石油製品販売、(株)キーエンス、(株)キャブデンインダストリーズ、キャムタス(株)、京セラ(株)、倉敷機械(株)、グリーンツール(株)、(株)小坂研究所、コタマコーポレーション(株) 2) 製機(株)、(株)サンアイ精機、(有) サンメンテナス工機、三和商工(株)、(株) C&G システムズ、(株) CAEソリューションズ、(株) シーベックテクノロジー、(株) JSOL、(株) ジェビーエム、(株) 静岡鐵工所、(株) システムクリエイト、システム・スリーアール日本(株)、清水電設工業(株)、(株) シルバーロイ、ストーパー(株)、(株) スリーエー産業、(株) スリーエーディーエス、西部電機(株)、(株) セイロジャパン、(株) セスクワ、(株) セネテック、(有) セラテックジャパン、双和化成(株)、(株) ソディック、ソマックス(株) 2) (株) ダイイチテクノス、ダイジェット工業(株)、大昭和精機(株)、タイウ(株)、(株) 田代鉄工所、(株) タンガロイ、千代田貿易(株)、(有) ツールディスカバリー、ツールドインターナショナル(株)、川重テクノ(株)、津田駒工業(株)、(株) データ・デザイン、DMG / MORI SEIKI、テクノコート(株)、(株) テクノナカニシ、(株) テラバイト、東京貿易テクノシステム(株)、東芝機械(株)、(株) 戸田精機 2) (株) ナガセインテグレーション、中日本炉工業(株)、浪速鉄工(株)、ナノコート・ティーエス(株)、日刊工業新聞社、日機(株)、日経BP社、(株) ニコン、(株) ニコンインテック、日進工具(株)、日東工業(株)、日本ヴィジョン、エンジニアリング(株)、日本製紙クレシア(株)、一般社団法人日本自動車部品工業会、日本工業出版(株)、(株) 日本スピードショア、ノガ・ジャパン(株) 1) 白銅(株)、(株) 橋本テクニカル工業(株) ハヤシ、パンチ工業(株)、日立ツール(株)、フアナック(株)、フアロ・ジャパン(株)、(株) 不二機販、(株) 不二製作所、富士タイス(株)、(株) プラモール精工、(株) アルムLMT、ヘキサコン・メトロジエ(株) 2) マーテック(株)、(株) 牧野フライス製作所、牧野フライス精機(株)、マーボス(株)、ミルヒルジャパン(株)、(株) 本山合金製作所、(株) 森精機製作所、2) 安田工業(株)、山下電気(株)、(株) 山本科学工具研究社、(株) ユーコー・コーポレーション、(株) ユーロテック、ユキワ精工(株)、ユケン工業(株)、ヨシカワメイル(株)、(株) ルットリアフティングジャパン、(有) 鈴峰、和田工業(株)

<金型展> 2) (株) クラレ、(株) 寿精密 2) (株) 塩入製作所、(株) セラフ種本 2) 東洋研磨材工業(株) 2) (株) 村超硬、社団法人日本金型工業会ブース、【明石プラスチック工業(株)、池上金型工業(株)、(株) 伊藤製作所、魚岸精機工業(株)、(株) 内山精工、大垣精工(株)、櫻山金型工業(株)、キャノンモールド(株)、黒田精工(株)、(株) サイバックコーポレーション、(株) 三珠ファインツール、(株) 狸々テクノ、(株) 新日本テック、(株) 鈴木、(株) セントラルファインツール、(株) タカノ、(株) 田中金型製作所、タミナー(株)、(株) 寺方工作所、(株) 長津製作所、(株) 名古屋精密金型、野田金型(有)、(株) 橋本テクニカル工業、(株) 藤岡製作所、(株) フジタ、ベントム工業(株)、(株) 松野金型製作所、ミツエモールドエンジニアリング(株)、名神工業(株)、山崎工業(株)、(株) マナコーキン、(有) 吉中精工 1) (株) ベテル精工 2) もりや産業(株)

<金属プレス加工技術展> 2) アイダエンジニアリング(株)、(株) アートウインズ、アクア化学(株)、アジア技研(株)、(株) エヌテック、大石機械(株) 2) サトープレス工業(株)、「次世代プレス金型研究所」、(株) エルクード・ウチダ製作所、しのはらプレスサービス(株)、JX日鉄日立エネルギー(株)、ジャパンコントロールズ(株)、ジャパン・フィールド(株) 2) 一般社団法人日本金属プレス工業協会ブース、【飯田金属工業(株)、(株) エスケイケイ、(株) 大貫工業所、(株) 橋田生産工業所、(株) 阪工製作所、(株) 三光製作所、新世代加工システム(株)、(株) セラ、(株) ソーデナガ、(株) 大貫金属製作所、タイメック(株)、(株) ニッコウ、ヒルタ工業(株)、不二精工(株)、(株) 富士プレス、(株) 平安製作所、(株) 丸武部品、ミヤマ精工(株)、(株) 山岡製作所、日本電産シンボ(株)、日本ハードウェア(株)、日本メカケミカル(株) 1) (株) 樋口製作所 2) 湯川王冠(株)

海外

<INTERMOLD> ARABIAMOLD, ASIAMOLD/Guangzhou Guangyua Messe Frankfurt, amerimold, Benign Enterprise Co., Ltd., BUKWANG TECHNOLOGY CO.,LTD, Busan Gigong, China Council for the Promotion of International Trade, Machinery Sub Council, China Die & Mould Industry Association, Dalian Zhongli Die & Parts Make Co., Ltd., Daewon chong up , E-Mould Plastic Technology (Shenzhen) Ltd., Ehwa Precision co.ltd., EUROMOLD / Demat GmbH , EuroMold Brasil, Envisontec GmbH, Fuzhou Guanghong Precision Mold Plastic Co., Ltd., Guangdong Xinbao Mould Company, HANDOK TECH, Hunan Boyun-Dongfang Powder Metallurgy Co., Ltd, Hyesung Co., Ltd., HYUNG IL TECH CO.,l & Tech Co., Ltd., Insungnpla Co., Ltd., JHP Co., Ltd., Jiangsu Huanqiang Tools Co., Ltd., Jiashan Dier Electro-Mechanical Technology Co., Ltd, Jukwang Precision Co.,Ltd, Juyoung High Tech Co., Ltd., KISUNG HIGHEST, CO, KONFU Enterprise Co., Ltd., Korea Association for Die & Mold Industry Development (Mold Mecca), Korea Die & Mold Industry Cooperative, Korea Precision Co., Ltd., Kunshan Boxiang Precision Hardware Products Co., Ltd., Kunshan Greatloy Co., Ltd., LuBo Industries, Inc., METALEX, MODEL SOLUTION, One Tech Corp., RAYMOLD Co. Ltd, ROSMOLD, SGO CO.,LTD, Shenzhen Meinie tool & Die Co., Ltd., Shenzhen Silver Basis Technology Co., Ltd., SKÉ co., LTD , Sunrise Industrial (Shenzhen) Ltd , SW MOLDTECH CO.,LTD, Synventive Molding Solutions K.K., Taizhou City Lianshun Moulding & Plastic Co., Ltd., Taekwang Techno Co.,Ltd , Tianjinshi Yingchen Precision Tooling & Mould Co., Ltd, Toltec Engineering Co., Ltd., WIDIN CO., LTD, WOOJOMICRON, Yantai Taili Automobile Tooling Co., Ltd, Yoke Industrial Corp., 大連金型工業団地弁公室

<金型展> Amigo Tooling Co., Ltd., Dongguan Sincere Tool Co., Ltd, Tavyn Enterprise Co., Ltd., Zhejiang Saihao Industrial Co., Ltd

<金属プレス加工技術展> Dalian Furui Precision Pattern Co., Ltd., Dynacast (Singapore) Pte Ltd., GTM Tech, Heinz Hänggi GmbH, JYI Chyng Machinery Co., Ltd., Ming Chiang Precision Co., Ltd., Super Mold Technology Co., Ltd.

出展申込書

申込日： 年 月 日

インターモールド振興会殿

裏面記載の出展規程を遵守することを承諾し、下記の通り出展を申し込みます。

〈1〉出展申込者

会社名	フリガナ	代表者 (役職)	フリガナ (氏名)
	和文		印
	英文		
本社所在地	〒	TEL	
		URL	http://

*本展示会ホームページにリンクするアドレスをご記入下さい。

〈2〉出展実務(連絡)担当者

住 所	〒	TEL	
所属部課	フリガナ	FAX	
役 職	氏名	E-mail	印

〈3〉展示会種別 ※出展する展示会にチェックを入れて下さい。

INTERMOLD 金型展

〈4〉出展申込小間数および出展料金

	Aタイプ		Bタイプ		出展料金 (①×②)	支払予定期日
	小間単価 ①	申込小間数 ②	小間単価 ①	申込小間数 ②		
一般	336,000円(税込) <small>320,000円 出展料金+16,000円 消費税</small>	小間	409,500円(税込) <small>390,000円 出展料金+19,500円 消費税</small>	小間	¥	年 月 日
会員	315,000円(税込) <small>300,000円 出展料金+15,000円 消費税</small>	小間	388,500円(税込) <small>370,000円 出展料金+18,500円 消費税</small>	小間		
*会員価格は、(社)日本金型工業会の正会員のみ適用されます。						(税込)
						支払期限 2012年12月25日(火) <厳守>

〈5〉小間形態の希望 ※4小間以上の場合のみご記入下さい。

単列

--	--	--	--	--

 複列

--	--	--	--	--

〈6〉セミナー開講希望(有料) ※別途正式なセミナー開講申込書をご提出いただけます。

出展者によるプレゼンテーションセミナーの開講を予定・検討している場合は
V印をご記入下さい。 開講を希望します

〈7〉主な出展物および製造業者名 ※新規出展の場合は、会社案内と出展製品のカタログを必ず添付して下さい。

出展物	会社名	生産国名

〈8〉上記内容より主要製品ジャンルをご記入下さい。*会場レイアウトの参考とさせていただきます。

(例) マシニングセンタ、CAD/CAM

〈9〉連絡欄 ※他社と共同出展する場合は、会社名とホームページアドレスを必ずご記入下さい。

事務局使用欄

受 付	請求内容	請求書No.	請求日	入金日	1	2	3
	受付日	出展料金			4	5	6
	受付番号				7	8	9

キリトリ線

主な出展規程

1. 出展料金の請求と支払い

事務局が出展申込書の記載事項を確認の後、出展者に出演料金の請求書を送付します。これに基づき、出展者は、2012年12月25日(火)までに出演料金を事務局指定の口座へ振込むものとします(お支払いは銀行振込みのみで、手形・小切手・直接現金でのお支払いは受け付けておりません)。なお、出演料金を含め本展示会に関する全ての請求についての振込手数料は出展者が負担するものとします。

2. 出展契約の成立時期

出展申込書に基づく出展契約の成立時期は、申込日に拘わらず事務局が出展申込書を郵便又はFAXで受け取った時点とします。

3. 出展申込の取消(キャンセル)

- (1) 出展申込の取消または申込内容の変更は原則として認めませんが、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更(出展小間数の一部キャンセルなど)を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得てください。
- (2) 出展申込締切日の翌日(2012年12月1日)以降、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更を行う場合には、その時期に応じて下記の出展取消料をお支払い下さい。
なお、下表は事務局が出展者からの取消・変更通知書面を受領した日を基準とします。

書面による取消・変更通知を受領した日	出展取消料
2012年12月1日～2012年12月31日	出演料金の50%
2013年1月1日～2013年1月31日	出演料金の75%
2013年2月1日以降	出演料金の100%

- (3) 出展者が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとします。出展者が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展者の負担とします。
- (4) 事務局は、次に該当する場合、出展者に対し、何らの予告無しに出展を取消することができ、また、出演料金を全額をお支払いいただきます。この場合、事務局は当該場所を適切な方法で使用することができるものとします。
 - ① 2012年12月25日(火)までに出演料金を完納しない場合
 - ② 事前申告なしに搬入日の2013年4月16日12時までに小間の使用を開始しない場合
 - ③ 出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

4. 小間位置の決定

- (1) 小間の位置は、出展物の内容、申込順位、出展実績、会場全般の構成、実演の有無などを考慮して事務局が行い、出展者説明会時に通知します。出展者は小間の割当について、苦情や出展取消等を申し出ることはできません。
- (2) 主催者は、消防法令上または出展者の展示効果向上のために小間図面を変更し、それに伴い小間を再配置することができます。その際、出展者は小間位置変更に関する損害賠償請求はできないものとします。

5. 小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

6. 共同出展者の取り扱い

2社以上の会社が共同出展をする場合は、原則として1社が代表して申し込むものとし、出演料金などの各請求をはじめとする事務局からの全ての連絡は、申込者の実務担当者へのみ通知するものとします。
なお、共同出展する社名などを申込時に事務局へ通知するものとします。

7. 出展物および展示装飾に関する規制と撤去・搬出

- (1) 小間内の出展物および装飾物等が、後日事務局より通知される期日内に撤去・搬出されない場合は、出展者の費用負担で、事務局により撤去・搬出できるものとします。
- (2) いかなる方法でも、近隣の小間の妨げとなる小間の造作はできないものとし、近隣小間の出展者から苦情がでた場合、事務局が展示会運営上の立場から判断し、小間装飾などの変更が必要と判断した場合は、当該小間の出展者はその変更に同意するものとします。この場合に発生する費用は、出展者の負担とします。
- (3) 事務局は展示会開催趣旨・目的などの観点から問題があると思われる出展物の展示や装飾に関して規制または撤去する権限を有するものとします。この場合、事務局は出展者に対して輸送・展示費用などの負担や出演料金などの返金について一切の責任を負わないものとします。

8. 出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について警備員を配置するなど会場全般の管理・保全にあたりますが、出展物への天災、不可抗力、盗難、紛失などあらゆる原因により生じる出展物への損失または損害についてその責任を負わないものとします。出展物、備品の管理は出展者の責任の下、万全を期して行って下さい。

9. 損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険へ加入するなど、十分な対策を講じて下さい。

10. 展示会開催の変更・中止

- (1) 主催者は、天災、その他の不可抗力により会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、これによって生じた損害の補償や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する責任を負わないものとします。なお、展示会開催を事前に中止した時は、既納出演料金より既発生費用を控除した残額の一部を返金します。
- (2) 出展申込みは、変更された会期等について有効とし、会期変更などを理由として出展を取消することはできません。

11. 規程の遵守

出展者は本出展規程をはじめとする主催者が定める諸規程を遵守することに同意のうえ出展申込みをするものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を申し立てないこととします。出展者は主催者が定める全ての規程を本展および出展者の利益保護のためのものと解釈し、その実行に協力するものとします。

お問い合わせ

インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 株式会社アイ・ティ・ピー内
TEL:06-6944-9911 FAX:06-6944-9912
E-mail:infoim2013@itp.gr.jp

※株式会社アイ・ティ・ピーは2012年10月1日より株式会社テレビ大阪エクスプロに社名変更します。